

弘前大学大学院保健学研究科被ばく医療人材育成推進委員会

第4回放射線看護セミナー

放射線診療における看護に必要な基礎知識

日時 場所 **令和元年10月12日** (土) 13:30 ~ 16:10 **CIC東京** 東京工業大学キャンパスイノベーションセンター東京都港区芝浦JR山手線・京浜東北線田町駅下車・徒歩1分

対象

放射線看護や放射線検査に興味・関心のある医療職者 (先着80名程) ◆本セミナーは「インターベンションエキスパートナース (INE) 更新単位 (5 単位)」が取得できます。

講演1

13:35~14:35

放射線看護のための「放射線・放射線防護の基礎」 弘前大学大学院保健学研究科 小山内 暢

講演2

14:45~15:45

放射線被ばくについて考える:最新の知見をまじえて 埼玉医科大学国際医療センター 田中 淳司 先生

事前申込み制	参加費無料	
お申し込み方法	下記のURLから所定の申込書をダウンロードしてお申し込	みください。
お問い合わせ先	弘前大学大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進プロジェクトHP http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/	
申し込み締切り	令和元年9月23日(月・祝日)	

第4回 放射線看護セミナー 開催要項

◆開催趣旨

放射線を用いる検査および治療は高度化・専門分化し、放射線診療の適応範囲は年々拡大しています。看護師は臨床の様々な場で放射線診療を受ける患者の看護に携わっていますが、看護基礎教育や卒業後の継続教育においても、放射線に関する学習の機会は多くありません。本研究科博士前期課程では、平成27年4月より「放射線看護高度看護実践コース」を本学大学院に開設し、教育を開始しました。本コースは、平成29年2月に日本看護系大学協議会から CNS の放射線看護専攻教育課程の認定を受けました。放射線や放射線防護に関する専門的知識を基盤とし、画像診断や核医学診療、IVR 診療、放射線治療、さらには被ばく医療に関して高度な看護実践ができる人材育成を目指しております。また、放射線看護に関する様々な教育支援も行っております。

このような取組みの中、平成28年度から「放射線看護セミナー」を開催してきました。第4回となる今回のセミナーは、INE 更新単位取得(5単位)の対象として認定を受け、放射線看護に携わる看護師のために放射線の基礎を分かりやすく解説するとともに、放射線診療における看護師の役割について最新の知見をまじえて理解を深めることを目的としています。

◆日 時: 令和元年10月12日(土) 13時30分~16時10分(質疑応答を含む)

◆場 所: 東京工業大学キャンパスイノベーションセンター (CIC 東京) 1 階 国際会議室

(東京都港区芝浦3丁目3-6 JR山手線・京浜東北線田町駅下車・徒歩1分)

◆テーマ: 「放射線診療における看護に必要な基礎知識 |

◆対象者: 放射線看護に興味・関心のある医療職者(先着80名程度)

※申込先着順で定員に達し次第、お申し込み終了とさせていただきます。

◆申し込み方法

Eメールによるお申し込みとなります。

下記ホームページの「申込書のダウンロード」から所定の様式(Word ファイル)をダウンロードし、必要 事項を記載のうえ、指定のメールアドレス宛てに申込書を添付して送信してください。

- ・被ばく医療人材育成推進プロジェクト HP: http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/
- ・お申し込み先メールアドレス: hiro.rns@hirosaki-u.ac.jp

※申し込み方法の詳細はHPをご確認ください。※このメールアドレスはセミナー当日まで有効です。

◆申し込み締切 : 令和元年 9 月 23 日 (月・祝日)

◆プログラム

時 刻	内容		
13:30~13:35	開会の挨拶		
13:35~14:35	●教育講演1:放射線看護のための「放射線・放射線防護の基礎」		
	弘前大学大学院保健学研究科 小山内 暢		
14:35~14:45	休憩		
14:45~15:45	●教育講演2:放射線被ばくについて考える:最新の知見をまじえて		
	埼玉医科大学国際医療センター 田中 淳司 先生		
15:45~16:00	放射線看護高度看護実践コースの教育内容について		
	弘前大学大学院保健学研究科 井瀧 千恵子		
16:00~16:10	閉会の挨拶		

◆主 催: 国立大学法人弘前大学大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会

◆お問い合わせ先: 弘前大学保健学研究科 総務グループ(担当:柏村)

電話:0172-39-5518 FAX:0172-39-5912